

# 家庭科学習指導案

令和元年11月5日（火）第5校時（被服室）5年3組 指導者

**I 題材** 手作りソーイング工房－ミシン縫い－

**II 考察**

1 題材観

(1) 育成を目指す資質・能力の三つの柱

①知識及び技能

ミシンの安全な取扱い方や、生活を豊かにするための布を用いた製作についての基礎的な知識と、それらに係る技能

②思考力、判断力、表現力等

ミシンの安全な取扱い方や、生活を豊かにするための布を用いた製作について問いを見いだし、適切に解決する力

③学びに向かう力、人間性等

家族の一員としてよりよい生活の実現に向けて、楽しみながら生活を豊かにするための布を用いた製作をし、家庭や学校で活用しようとする態度

(2) 学習内容：学習指導要領上の位置付け

B 衣食住の生活 (5) 生活を豊かにするための布を用いた製作

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 製作に必要な材料や手順が分かり、製作計画について理解すること。

(イ) 手縫いやミシン縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解し、適切にできること。

イ 生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫すること。

(3) 題材の価値

本題材では、ミシンを用いた直線縫いで、家族と共に使うコースターや、家庭の仕事に使用できるエプロンを製作する学習をする。その価値は、以下のとおりである。

コースターは小さめの布を2枚重ね、回りをミシンで直線縫いすることで簡単に製作できる。そのため、短時間で何度も縫い方を試すことができ、ミシン縫いをするために必要な基礎的な知識と、それに係る技能を身に付けることができる。また、一周するためには角で縫う向きを変えなければならないため、角の縫い方を理解できる。さらに、これまでに手縫いでのコースター製作を行っているため、ミシン縫いの丈夫で速く縫えるという特徴に気付くことができる。

エプロンは、調理や清掃など、家庭の仕事に使用することの多い平面構成の布製品である。脇や襟、裾など、全ての製作過程において、三つ折りで布端を処理した部分を、ミシンで直線縫いすることを繰り返すことで完成する。そのため、同じ縫い方を繰り返す中で、自信や手順の見通しをもって製作を進められる。また、自分で見付けた改善点を次の製作過程に生かし、工夫して製作をすることができるとともに、ミシン縫いをするために必要な基礎的な知識と、それに係る技能を高めることができる。さらに、使用目的や使いやすさを考えてポケットの位置や大きさ、

数を選択して製作をするため、目的に応じた製作計画を考えることができる。

コースター製作の際に用いるフェルトは、不織布であるため糸のほつれがなく、布端を処理する必要がない。対して、エプロン製作の際に用いる布は、織物であるため糸のほつれがあり、布端を処理する必要がある。種類の異なる布を用いた製作を行うことは、製作する物に応じた材料の準備の必要性や、布の性質に応じた製作の手順について理解することができる。

自ら製作をしたコースターを家族と共に使ったり、エプロンを家庭の仕事で実際に活用することは、家族とのつながりを深める喜びや楽しさを感じ、生活を豊かにするための布を用いた製作をする意欲を、さらに高めることにつながる。また、活用後に仕上がりや実際の使いやすさを振り返ることは、生活の中で用途に応じて布製品を選択する際の着眼点を養うことにつながる。

#### (4) 今後の学習

ここでの学習は、5年「1年生に贈るはちまきをつくろう」で、ミシンを用いた直線縫いで、角が直角で幅が一定のはちまきを製作する学習へと発展していく。

#### 2 児童の実態及び指導方針

子どもたちは、5年「手作りソーイング工房—手縫い—」において、必要な用具を安全に扱い、手縫いでフェルトを用いて家族に贈る手作りコースターを製作する学習に取り組んできた。そして、家庭で活用したり、コースター以外の製作を行ったりしてきている。これらの学習や生活経験の中で、明らかになった子どもたちの実態及び本題材を進めるにあたっての指導方針は、次のとおりである。

- ① コースターの製作に必要な材料や手順、製作計画について話し合い、手縫いの仕方についての知識と、それに係る技能を身に付けてきた。このような子どもたちが、ミシン縫いの仕方についての知識と、それらに係る技能を身に付けることができるように、ミシンを用いたコースターやエプロンの製作に必要な材料や手順、製作計画について話し合う時間を設定する。
- ② 試しのコースターの製作から、家族に贈るコースターの製作へと段階的に製作をし、縫い目の幅がそろった見た目のよい縫い方を考え、工夫してきた。このような子どもたちが、ミシンを用いた直線縫いをし、自分の体に合った大きさの使いやすいエプロンの製作の仕方を考え、工夫できるように、ミシンを用いた直線縫いをコースターの製作で試す活動から、自分の体に合った大きさのエプロンの製作へと段階的に活動を設定する。
- ③ 複数のコースターの観察で生まれた疑問点や、コースターの製作をすることによる家族とのつながりを基に課題を決定し、家族に贈るコースターを製作する方法を進んで追究してきた。このような子どもたちが、家庭の仕事で使用するエプロンの製作を進んで追究できるように、大きさやポケットの位置、ひもの付け方が異なる複数のエプロンの観察から生まれた疑問点や、エプロンの製作をすることによる家族とのつながりを基に、家族の一員としての自分と家族のつながりと、「見方・考え方」を可視化する課題を決定する時間を十分に確保する。

### Ⅲ 目標及び評価規準

#### Ⅳ 指導計画 ※Ⅲ・Ⅳについては、指導と評価の計画参照

#### Ⅴ 本時の学習（4／12時間目）

- 1 ねらい ミシン縫いの縫い目を，見本と比較して確認しながら製作することを通して，家族と共に使用するコースターを，ミシンを安全に取り扱って，きれいで丈夫に製作することができる。
- 2 準備 ミシン（ペアで1台） コースターの見本 角の縫い方を示す映像資料
- 3 展開

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
<p>1 本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族に喜んでもらえるように，好きな色を組み合わせたコースターを，ミシンを正しく使って，きれいで丈夫に縫いたいな。</li> </ul>	<p>○ミシンを安全に使い，家族と共に使用するコースターをきれいで丈夫に製作するという目的意識をもつことができるように，縫い方の手順や目標とする状態を問いかける。</p>
<p style="text-align: center;">めあて「家族と共に使用するコースターを製作し，ミシンを安全に使えるようになるろう」</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p style="text-align: center;">「見方・考え方」を働かせて協働的に学ぶ子どもの姿</p> <p style="text-align: center;">家族と共に使用するコースターをきれいで丈夫に製作するために，縫い目を見本と比較して，ミシン縫いの改善点について自分の考えを伝えたり，他者の考えを聞いたりして，ミシン縫いを繰り返している。</p>	
<p>2 ミシン縫いでコースターの製作をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上糸の通し方や下糸の向きを間違えてしまうときれいに縫えないから，ペアの友達に確認してもらおうと安心だな。</li> <li>・角で縫う向きを変えるときに，針を刺さずに回してしまったら，角の縫い目だけ浮いてしまったな。針を刺した状態で向きを変えることで，きれいな縫い目になるな。</li> <li>・友達は，縫い始めと縫い終わりを2cmくらい重ねて縫えば，返し縫いをしたときと同じように糸が抜けずに丈夫に縫えると言っていたから，試してみよう。</li> <li>・返し縫いや，友達の言った縫い始めと縫い終わりの重なりは，縫い目が一本に見えるようにしっかり重ねると，縫い目がきれいになるな。それに，重なった方が，糸が抜けにくいから丈夫な縫い方だと言えるな。</li> </ul> <p>3 本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の人数分のコースターをミシンで縫うことで，ミシンの正しい使い方が分かったよ。次は，家庭の仕事に使用できるエプロンをきれいで丈夫に縫っていききたいな。</li> </ul>	<p>○ミシンを安全に使えるように，上糸や下糸の通し方，縫い始めや縫い終わり，角の縫い方をペアで確認しながら製作をするよう促す。</p> <p>○角の縫い方を繰り返し確認できるように，コースターの見本や，角の縫い方を示す映像資料を見るよう促す。</p> <p>○ミシン縫いに戸惑っている子どもには，ミシンを安心して使えるように，ミシンの操作や縫い目の確かめ方を助言する。</p> <p>○製作への自信がもてるように，コースターの見本と比較して自分の縫い方を振り返ったり，繰り返し縫ったりしている子どもを称賛する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">— 評価項目 —</p> <p style="text-align: center;">ミシンを安全に取り扱って直線縫いをし，きれいで丈夫なコースターを製作している。</p> <p style="text-align: right;">&lt;活動・作品①&gt;</p> </div> <p>○次時から家庭の仕事に使用できるエプロンをきれいで丈夫に製作していく意欲を高められるように，コースターの製作をしたことで「分かったこと」「今後取り組みたいこと」を視点に振り返りをするよう促す。</p>

指導と評価の計画（全12時間）

目標	製作に必要な材料や手順，ミシンの安全な使い方や直線縫いの仕方が分かり，布を用いた自分や家族の生活を豊かにする物を製作し，生活に生かそうとする。		
評価規準	<p>(①知識及び技能) 製作に必要な材料や手順，上糸や下糸の準備の仕方，直線縫いの仕方が分かり，ミシンを安全に取扱い，家族と共に使うコースターや，家族の一員としての役割を果たすために活用できる，自分の体に合った大きさのエプロンをミシン縫いで製作することができる。</p> <p>(②思考力，判断力，表現力等) ミシンの安全な取扱い方や，布を用いたエプロンの製作について問題を見だし，エプロンの製作計画や，家族の一員としての役割を果たすための活用場面に合わせた使いやすいポケットの大きさや位置を考え，工夫している。</p> <p>(③主体的に学習に取り組む態度) 布を用いた生活を豊かにする物の製作に関心をもつとともに，製作をする楽しさを味わい，家族と共に使うコースターや，家族の一員としての役割を果たすために製作したエプロンを家庭で活用しようとしている。</p>		
訪・考 考訪	家族と共に使う，家庭の仕事に使用できる（協力・協働の視点） きれい，丈夫（健康・快適・安全の視点）		
過程	時間	学習活動	指導上の留意点
見 つ め る ・ つ か む	1	○ミシンを用いた製作についての疑問点や，製作や活用によって深まる家族とのつながりを考え，課題をつかむ。 課題：「家族と共に使う物や家庭の仕事に使用できる布製品を，きれいで丈夫につくるには，どのようにするとよいのだろう」	○家族の一員としての役割を果たすために活用できる，自分の体に合った大きさのエプロンを製作することへの関心を高められるように，サイズの異なる複数のエプロンを用意する。
	1	○学習計画を立てる。	○家族の一員としての役割を果たすために活用できる，自分の体に合った大きさのエプロンを製作する活動の見通しがもてるように，試行する内容や製作の手順を話し合う時間を設定する。
追 究 す る	1	○ミシンの準備の仕方を知る。	○ミシンの安全な取扱い方や上糸や下糸の準備の仕方を理解できるように，ミシンの取扱い方に関わる資料やミシンの拡大写真，糸の通し方が分かる映像資料を用意する。
	1	<b>○ミシンの直線縫いで，家族と共に使うコースターの製作をする。(本時)</b>	○縫い目を確かめながら直線縫いができるように，ミシンの直線縫いの見本や，角の縫い方が分かる映像資料を用意する。
	1	○自分の体を測って，家庭の仕事に使用できるエプロンの型紙を製作する。	○自分の体の大きさを捉えられるように，体を覆うことができる大きさの不織布を用意する。
	家庭 1	○製作に必要な布や材料を準備する。 ○型紙を用いて布にしるしを付け，裁断する。	○自分の体に合った大きさのエプロンを製作していけるように，裁断する前にしるしを付けた布を自分の体にあててサイズを確認する観点「たけ」「はば」を提示する。
	3	○周りを三つ折りにして，ミシンで縫う。 ・わきを縫う。 ・襟と裾を縫う。 ・ひも通しを縫う。	○縫い方の手順を確かめながら製作を進められるように，エプロンの見本や製作段階が分かる資料を用意する。
	2	○ポケットを縫い，ひもを通す。 ・ポケットの大きさを決める。 ・ポケットを縫い，ひもを通して仕上げる。	○家族の一員としての役割を果たすための活用場面に合わせた使いやすいポケットの大きさを考えられるように，複数の大きさの見本や，大きさの決め方についての参考資料を用意する。
ま と め る ・ 広 げ る	家庭 1	○製作したコースターやエプロンを家庭で活用したり，布を用いたこれら以外の物を製作したりする。 ○家庭でコースターやエプロンを活用した感想や，布を用いたこれら以外の物を製作したことについて振り返る。	○製作した物を活用できたことや，家族とのつながりが深まったことの喜びを味わったり，布を用いた生活を豊にする物を製作する意欲をさらに高めたりできるように，話し合う際の観点として，「活用や製作で深まった家族とのつながり」を提示する。
			<p>◇ミシンを用いた製作についての疑問点や，製作や活用によって深まる家族とのつながりを記述したり，発言したりしている。 ＜学習プリント・発言①②③＞</p> <p>◇エプロンを製作するために必要な道具や材料，試行する内容や製作の手順を記述したり，発言したりしている。 ＜学習プリント・発言②＞</p> <p>◇ミシンを安全に取扱って上糸や下糸を準備し，糸の通し方を説明している。 ＜活動・発言①＞</p> <p>◇ミシンを安全に取り扱って直線縫いをし，きれいで丈夫なコースターを製作している。 ＜活動・作品①＞</p> <p>◇自分の体の大きさや形に合わせて，動きやすいゆとりを考えた型紙を製作している。 ＜活動，型紙①＞</p> <p>◇型紙に合わせて，できあがり線や縫いしろのしるしを付け，しるしにそって裁断をしている。 ＜活動，布①＞</p> <p>◇三つ折りにした縫いしろを，ミシンを正しく操作し，直線縫いしている。 ＜活動，布①＞</p> <p>◇活用場面に合わせた使いやすいポケットの大きさや位置を記述したり，型紙を用いて試したりしている。 ＜学習プリント・活動②＞</p> <p>◇コースターやエプロンを家庭で活用したり，布を用いてこれら以外の物を製作したりしたこと以身に付いたことや，深まった家族とのつながりを記述したり，発言したりしている。 ＜学習プリント・発言①②③＞</p>